



家康、義直、そして光友の二之丸へ。

名古屋城調査研究センターシンポジウム4

十七世紀の名古屋城

二之丸のすがたをさぐる――

日時 11月10日（日）12:00▶15:50（開場は11:30）

場所 イーブルなごや ホール（名古屋市中区大井町 7-25）

定員 330 名（申込制・先着、参加無料）

記念講演「類例なき特別な二の丸をもった名古屋城」

〈講師〉三浦正幸（広島大学名誉教授）

特別報告「絵画史からみた「中御座之間北御庭惣絵」

〈特別報告者〉並木誠士（京都工芸繊維大学特定教授・美術工芸資料館館長）

成果報告①「十七世紀における二之丸の変遷」

〈報告者〉今和泉大（名古屋城調査研究センター学芸員）

成果報告②「十七世紀の二之丸御庭造営と改修」

〈報告者〉堀内亮介（名古屋城調査研究センター学芸員）

お申込み方法

名古屋市電子申請サービスより申込み
申込期間：2024 年 9 月 24 日（火）

～ 11 月 7 日（木）〈先着〉

下記の URL または二次元コードからお申込みください。

<https://ttzk.graffer.jp/city-nagoya/smart-apply/apply-procedure-alias/nagoyajoninomaru>



主催：名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所 名古屋城調査研究センター

Tel:052-231-2481 Fax:052-218-5335

徳川家康の命により慶長15年（1610）に築城が開始された名古屋城。その後、家康九男で初代尾張藩主の徳川義直、そして二代藩主・光友の時代にどのような変貌を遂げていったのでしょうか。本シンポジウムでは、藩の政庁かつ藩主の居所となった二之丸に着目し、17世紀における名古屋城の様相について最新の調査成果を公開いたします。

名古屋城調査研究センターシンポジウム4 十七世紀の名古屋城 ——二之丸のすがたをさぐる——

プログラム

- 12:00 ~ 12:05 開会挨拶・趣旨説明
- 12:05 ~ 13:05 記念講演「類例なき特別な二の丸をもった名古屋城」
〈講師〉三浦正幸（広島大学名誉教授）
- 13:05 ~ 13:30 成果報告①「十七世紀における二之丸の変遷」
〈報告者〉今和泉大（名古屋城調査研究センター学芸員）
- 13:30 ~ 13:40 休憩
- 13:40 ~ 14:05 成果報告②「十七世紀の二之丸御庭造営と改修」
〈報告者〉堀内亮介（名古屋城調査研究センター学芸員）
- 14:05 ~ 14:45 特別報告「絵画史からみた「中御座之間北御庭惣絵」」
〈特別報告者〉並木誠士（京都工芸繊維大学特定教授・美術工芸資料館館長）
- 14:45 ~ 14:55 休憩
- 14:55 ~ 15:45 パネルディスカッション
- 15:45 ~ 15:50 閉会挨拶

講師・特別報告者紹介

三浦正幸（広島大学名誉教授）



工学博士。一級建築士。専門は日本建築史・城郭史。NHK大河ドラマ「麒麟がくる」「青天を衝け」「どうする家康」「光る君へ」等で建築考証を担当。特別史跡名古屋城跡全体整備検討会議構成員。松山城・広島城・岡山城・赤穂城・上田城・松代城・原爆ドーム等の国史跡の整備委員等を兼任。主な著書に『天守～芸術建築の本質と歴史』（吉川弘文館、2022年）、『図説近世城郭の普請 石垣編』（原書房、2024年）、『図説近世城郭の作事 櫓・城門編』（原書房、2022年）ほか多数。

並木誠士（京都工芸繊維大学特定教授・美術工芸資料館館長）



専門は日本美術史。徳川美術館学芸員、京都大学助手、京都造形芸術大学助教授、京都工芸繊維大学大学院教授等を経て、現在京都工芸繊維大学特定教授、2008年より同大学美術工芸資料館館長。主な編著書に『近代京都の美術工芸Ⅱ—学理・応用・経営—』（編著、思文閣出版、2024年）、『近代京都の美術工芸—制作・流通・鑑賞—』（編著、思文閣出版、2019年）、『日本絵画の転換点「酒飯論絵巻」：「絵巻」の時代から「風俗画」の時代へ』（昭和堂、2017年）ほか多数。

お申込み方法

名古屋市電子申請サービスより申込み

申込期間：2024年9月24日（火）～11月7日（木）〈先着〉
下記のURLまたは二次元コードからお申込みください。

<https://ttzk.graffer.jp/city-nagoya/smart-apply/apply-procedure-alias/nagoyajoninomaru>



※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

※定員に余裕がある場合に限り、当日参加を受け付けます。

会場へのアクセス

イーブルなごや（名古屋市中区大井町7-25）

・地下鉄名城線「東別院」駅下車

1番出口から東へ徒歩3分

・市バス金山26系統または
昭和巡回系統

「大井町」バス停前

※公共交通機関をご利用のうえお越しくださいようご協力をお願いいたします。



お問合せ：名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所 名古屋城調査研究センター

〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号 Tel:052-231-2481 Fax:052-218-5335